

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月31日から2030年7月26日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 世界新時代株式マザーファンド 世界の株式等
当ファンドの運用方法	■構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。 ■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 世界新時代株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■原則として、各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、分配を行わないことがあります。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称:World Change】

【運用報告書(全体版)】

第8作成期（2024年1月27日から2024年7月26日まで）

第 **43** 期 / 第 **44** 期 / 第 **45** 期
決算日2024年2月26日 決算日2024年3月26日 決算日2024年4月26日

第 **46** 期 / 第 **47** 期 / 第 **48** 期
決算日2024年5月27日 決算日2024年6月26日 決算日2024年7月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）【愛称：World Change】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
19期 (2022年2月28日)	9,411	0	0.9	94.2	6,549
20期 (2022年3月28日)	9,982	0	6.1	94.6	6,936
21期 (2022年4月26日)	9,463	0	△ 5.2	94.4	6,562
22期 (2022年5月26日)	8,542	0	△ 9.7	94.6	5,903
23期 (2022年6月27日)	9,250	0	8.3	94.3	6,356
24期 (2022年7月26日)	9,410	0	1.7	94.9	6,348
25期 (2022年8月26日)	9,806	0	4.2	95.3	6,529
26期 (2022年9月26日)	8,886	0	△ 9.4	95.9	5,736
27期 (2022年10月26日)	9,437	0	6.2	96.0	6,030
28期 (2022年11月28日)	9,349	0	△ 0.9	95.8	5,890
29期 (2022年12月26日)	8,454	0	△ 9.6	95.9	5,234
30期 (2023年1月26日)	8,801	0	4.1	95.2	5,333
31期 (2023年2月27日)	9,130	0	3.7	96.0	5,440
32期 (2023年3月27日)	8,776	0	△ 3.9	96.4	5,183
33期 (2023年4月26日)	9,090	0	3.6	96.3	5,309
34期 (2023年5月26日)	9,704	0	6.8	97.5	5,574
35期 (2023年6月26日)	10,352	30	7.0	99.0	5,897
36期 (2023年7月26日)	10,797	50	4.8	97.8	5,988
37期 (2023年8月28日)	10,569	30	△ 1.8	97.9	5,671
38期 (2023年9月26日)	10,409	30	△ 1.2	98.3	5,394
39期 (2023年10月26日)	10,058	30	△ 3.1	97.8	5,161
40期 (2023年11月27日)	11,050	100	10.9	98.8	5,405
41期 (2023年12月26日)	10,919	100	△ 0.3	98.5	5,213
42期 (2024年1月26日)	11,574	100	6.9	99.7	5,318
43期 (2024年2月26日)	12,307	200	8.1	99.6	5,297
44期 (2024年3月26日)	12,381	200	2.2	99.7	5,341
45期 (2024年4月26日)	11,822	200	△ 2.9	98.3	5,027
46期 (2024年5月27日)	12,410	200	6.7	97.3	5,356
47期 (2024年6月26日)	12,660	200	3.6	97.6	5,812
48期 (2024年7月26日)	11,352	100	△ 9.5	95.7	5,152

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

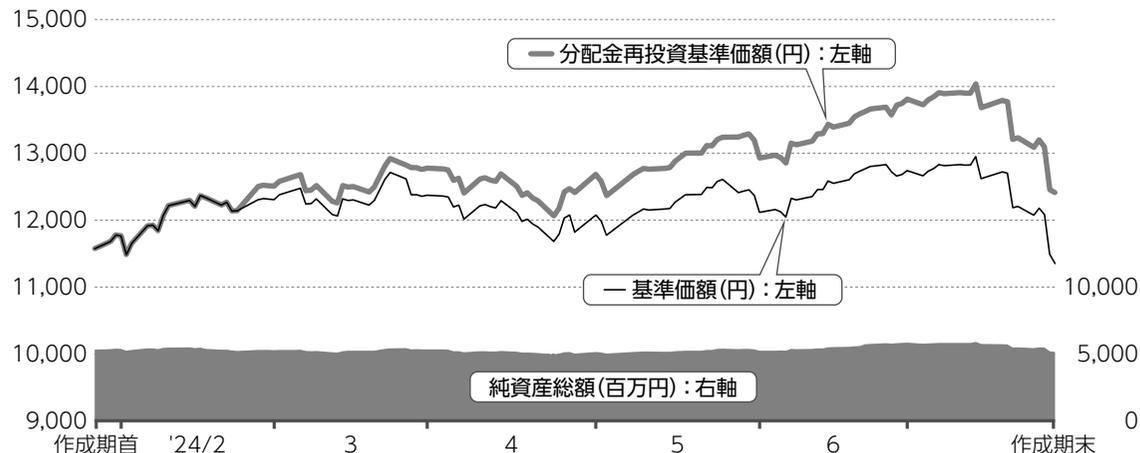
決算期	年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
			騰 落 率	
第43期	(期 首) 2024年1月26日	円 11,574	% -	% 99.7
	1月末	11,765	1.7	98.0
	(期 末) 2024年2月26日	12,507	8.1	99.6
第44期	(期 首) 2024年2月26日	12,307	-	99.6
	2月末	12,309	0.0	99.1
	(期 末) 2024年3月26日	12,581	2.2	99.7
第45期	(期 首) 2024年3月26日	12,381	-	99.7
	3月末	12,374	△0.1	97.5
	(期 末) 2024年4月26日	12,022	△2.9	98.3
第46期	(期 首) 2024年4月26日	11,822	-	98.3
	4月末	12,078	2.2	97.1
	(期 末) 2024年5月27日	12,610	6.7	97.3
第47期	(期 首) 2024年5月27日	12,410	-	97.3
	5月末	12,118	△2.4	96.2
	(期 末) 2024年6月26日	12,860	3.6	97.6
第48期	(期 首) 2024年6月26日	12,660	-	97.6
	6月末	12,742	0.6	96.5
	(期 末) 2024年7月26日	11,452	△9.5	95.7

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
 ※当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、比率は実質比率を記載しています。
 ※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	11,574円
作成期末	11,352円 (当作成期既払分配金1,100円(税引前))
騰落率	+7.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

当ファンドでは、マザーファンドへの投資を通じて、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 堅調な米国景気、米国利下げ期待の高まりから世界株式市場が上昇したこと
- 為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

下落要因

- 米国インフレ懸念の再燃により、世界株式市場が一時調整したこと

投資環境について（2024年1月27日から2024年7月26日まで）

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

株式市場

世界の株式市場は総じて上昇しました。主な市場では米国株式や欧州株式が上昇しました。

米国株式は、景気が底堅く推移したほか、雇用市場の軟化を受けた利下げ期待の高まりなどから、ハイテク株を中心に上昇しました。

欧州株式は中国の景気に対する警戒が継続

したものの、域内景気に持直しが見られたことや、ECB（欧州中央銀行）による利下げなどが支援材料となり緩やかに上昇しました。

為替市場

米ドル・円は、日米金融政策の違いを受けて米ドル高・円安が進展しました。

ポートフォリオについて（2024年1月27日から2024年7月26日まで）

当ファンド

期を通じて「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れることにより、世界の株式市場への投資を行いました。

世界新時代株式マザーファンド

「企業戦略」では、米国のインフラ投資やデータセンター投資による恩恵を受けられる銘柄などを組み入れました。また、生成AIへの投資や活用による恩恵を期待できる銘柄のウェイトも高く保有しています。

「グリーンテック」に関しては、再生可能エ

ネルギー投資が拡大する中で重要性が高まっているグリッドシステム関連の銘柄を組み入れた一方、電気自動車の普及ペースが想定以下であることを懸念して関連銘柄を売却しました。

「ライフスタイル」では、経済再開後に続いた高水準での消費が減速に向かうことを懸念して、ウェイトを抑制しました。

「医療・健康」は、全体的に底堅い成長が続くとみているものの、一部銘柄についてはより業績成長が期待できる銘柄との入れ替えのため売却を実施しました。

具体的な売買については、データセンター投資の拡大が進む中、高速大容量通信分野に

強みを持つアリスタネットワークス(米国)、中低電圧機器に強みを持ち、電力ソリューションの需要拡大の恩恵が期待できるイトトン(米国)などの組入れを行った一方で、電気

自動車や自動運転の普及拡大の恩恵が事前想定を下回るリスクを考慮してアプティブ(米国)を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
当期分配金	200	200	200	200	200	100
(対基準価額比率)	(1.60%)	(1.59%)	(1.66%)	(1.59%)	(1.56%)	(0.87%)
当期の収益	200	200	－	200	200	－
当期の収益以外	－	－	200	－	－	100
翌期繰越分配対象額	2,398	2,466	2,266	2,491	2,728	2,628

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

世界新時代株式マザーファンド

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT(物のインターネット化)などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新

的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として、「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では金融政策と景気動向に注目が集まっています。雇用や物価指標が緩やかな低下傾向にある一方で、景気は比較的底堅く推

移しており、利下げ開始時期やペースに注目が集まっています。また足元では、米国大統領選挙に関する動向が株式市場のボラティリティ（価格変動性）を高める要因となっています。

当ファンドではそのような変化の激しい投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き株価が上昇する余地が大きいと考えています。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細（2024年1月27日から2024年7月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	97円	0.788%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は12,288円です。
（投信会社）	(47)	(0.383)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(47)	(0.383)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.018	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(2)	(0.018)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	1	0.010	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(1)	(0.010)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	1	0.010	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	101	0.826	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

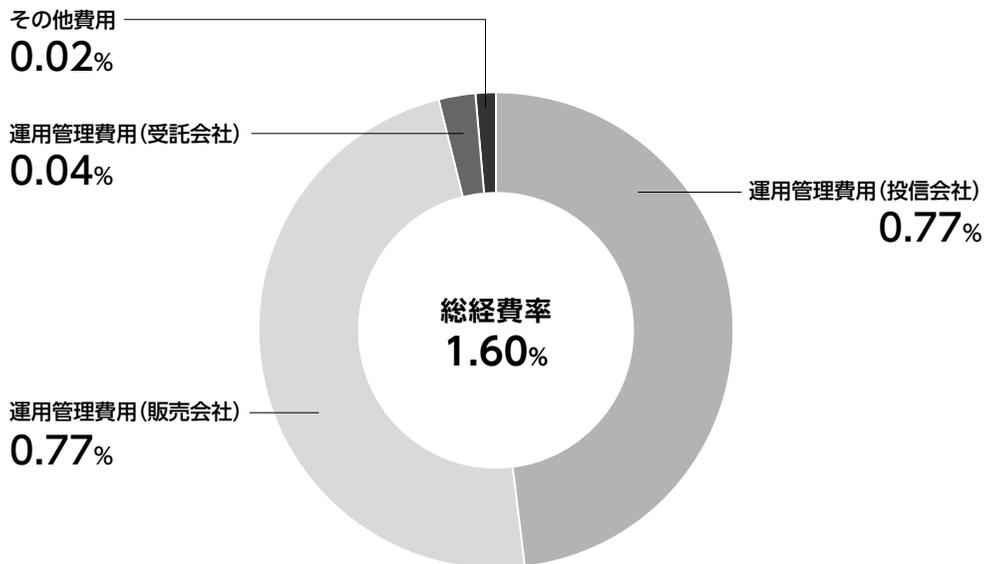
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.60%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 449,793	千円 763,938	千口 823,812	千円 1,340,950

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

項 目	当 作 成 期
	世界新時代株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	6,478,251千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	15,339,223千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.42

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

(1)利害関係人との取引状況

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

世界新時代株式マザーファンド

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 1,593	百万円 -	% -	百万円 4,884	百万円 19	% 0.4

※平均保有割合 34.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 作 成 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	987千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	5千円
(c) (b) / (a)	0.5%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2024年1月27日から2024年7月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月26日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首		作 成 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 3,620,164	千口 3,246,144	千口 5,205,518	千円

※世界新時代株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は9,018,900,776口です。

■ 投資信託財産の構成

(2024年7月26日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界新時代株式マザーファンド	5,205,518	100.0
コール・ローン等、その他	1,570	0.0
投資信託財産総額	5,207,088	100.0

※世界新時代株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(13,094,666千円)の投資信託財産総額(14,486,324千円)に対する比率は90.4%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.13円、1香港・ドル=19.74円、1イギリス・ポンド=198.15円、1スイス・フラン=174.83円、1ユーロ=167.28円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年2月26日)(2024年3月26日)(2024年4月26日)(2024年5月27日)(2024年6月26日)(2024年7月26日)

項 目	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
(A) 資 産	5,425,436,632円	5,455,808,901円	5,133,680,057円	5,462,413,480円	5,918,007,931円	5,207,088,713円
コール・ローン等	1,265,862	11,232,127	2,438,269	12,908,777	6,572,742	1,570,678
世界新時代株式マザーファンド(評価額)	5,390,623,670	5,434,242,374	5,119,377,468	5,449,504,703	5,911,435,189	5,205,518,035
未 収 入 金	33,547,100	10,334,400	11,864,320	—	—	—
(B) 負 債	127,875,754	114,275,364	106,157,186	106,028,869	105,366,210	54,270,310
未払収益分配金	86,089,929	86,289,191	85,053,562	86,323,160	91,826,276	45,390,561
未払解約金	34,570,085	21,323,639	14,059,541	12,665,516	6,329,089	1,326,715
未払信託報酬	7,195,748	6,624,130	6,986,337	6,963,116	7,114,022	7,435,575
その他未払費用	19,992	38,404	57,746	77,077	96,823	117,459
(C) 純資産総額(A-B)	5,297,560,878	5,341,533,537	5,027,522,871	5,356,384,611	5,812,641,721	5,152,818,403
元 本	4,304,496,469	4,314,459,588	4,252,678,118	4,316,158,022	4,591,313,825	4,539,056,191
次期繰越損益金	993,064,409	1,027,073,949	774,844,753	1,040,226,589	1,221,327,896	613,762,212
(D) 受益権総口数	4,304,496,469口	4,314,459,588口	4,252,678,118口	4,316,158,022口	4,591,313,825口	4,539,056,191口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,307円	12,381円	11,822円	12,410円	12,660円	11,352円

※当作成期における作成期首元本額4,595,226,839円、作成期中追加設定元本額754,810,442円、作成期中一部解約元本額810,981,090円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年1月27日 至2024年2月26日) (自2024年2月27日 至2024年3月26日) (自2024年3月27日 至2024年4月26日) (自2024年4月27日 至2024年5月27日) (自2024年5月28日 至2024年6月26日) (自2024年6月27日 至2024年7月26日)

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(A) 配 当 等 取 益	△ 38円	△ 37円	114円	116円	279円	212円
受 取 利 息	1	15	114	116	279	212
支 払 利 息	△ 39	△ 52	-	-	-	-
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	408,546,817	122,243,698	△144,722,705	340,119,377	207,405,590	△538,464,272
売 買 益	424,971,867	123,343,849	1,479,600	342,369,478	208,255,702	1,038,931
売 買 損	△ 16,425,050	△ 1,100,151	△146,202,305	△ 2,250,101	△ 850,112	△539,503,203
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,215,748	△ 6,642,569	△ 7,005,726	△ 6,982,447	△ 7,133,768	△ 7,456,211
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	401,331,031	115,601,092	△151,728,317	333,137,046	200,272,101	△545,920,271
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	154,077,714	453,633,095	470,660,437	230,854,326	472,091,188	562,654,460
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	523,745,593	544,128,953	540,966,195	562,558,377	640,790,883	642,418,584
(配 当 等 相 当 額)	(562,962,494)	(581,041,427)	(578,188,950)	(597,595,997)	(671,785,643)	(675,623,170)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 39,216,901)	(△ 36,912,474)	(△ 37,222,755)	(△ 35,037,620)	(△ 30,994,760)	(△ 33,204,586)
(G) 合 計 (D + E + F)	1,079,154,338	1,113,363,140	859,898,315	1,126,549,749	1,313,154,172	659,152,773
(H) 収 益 分 配 金	△ 86,089,929	△ 86,289,191	△ 85,053,562	△ 86,323,160	△ 91,826,276	△ 45,390,561
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	993,064,409	1,027,073,949	774,844,753	1,040,226,589	1,221,327,896	613,762,212
追 加 信 託 差 損 益 金	523,745,593	544,128,953	540,966,195	562,558,377	640,790,883	642,418,584
(配 当 等 相 当 額)	(562,966,512)	(581,141,873)	(578,222,336)	(597,656,580)	(671,997,026)	(675,638,345)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 39,220,919)	(△ 37,012,920)	(△ 37,256,141)	(△ 35,098,203)	(△ 31,206,143)	(△ 33,219,761)
分 配 準 備 積 立 金	469,318,816	482,944,996	385,606,875	477,668,212	580,537,013	517,263,899
繰 越 損 益 金	-	-	△151,728,317	-	-	△545,920,271

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,153,817円	2,825,642円	0円	2,452,020円	2,978,245円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	399,177,214	112,775,450	0	180,918,672	197,293,856	0
(c) 収益調整金	562,966,512	581,141,873	578,222,336	597,656,580	671,997,026	675,638,345
(d) 分配準備積立金	154,077,714	453,633,095	470,660,437	380,620,680	472,091,188	562,654,460
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,118,375,257	1,150,376,060	1,048,882,773	1,161,647,952	1,344,360,315	1,238,292,805
1 万口当たり当期分配対象額	2,598.16	2,666.33	2,466.41	2,691.39	2,928.05	2,728.08
(f) 分配金	86,089,929	86,289,191	85,053,562	86,323,160	91,826,276	45,390,561
1 万口当たり分配金	200	200	200	200	200	100

■ 分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税引前)	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	200円	200円	200円	200円	200円	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金 (特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

世界新時代株式マザーファンド

第4期（2023年7月27日から2024年7月26日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年7月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">■世界の取引所に上場している株式*の中から、主として構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ※不動産投資信託（REIT）、DR（預託証券）等を含みます。■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価**を行い、銘柄を選定します。 ※ESG評価に懸念のある銘柄は除外します。■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2020年7月31日	円 10,000	% —	% —	百万円 1,023
1期(2021年7月26日)	13,360	33.6	97.2	21,881
2期(2022年7月26日)	11,281	△15.6	94.8	18,494
3期(2023年7月26日)	13,251	17.5	97.2	18,408
4期(2024年7月26日)	16,036	21.0	94.7	14,462

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

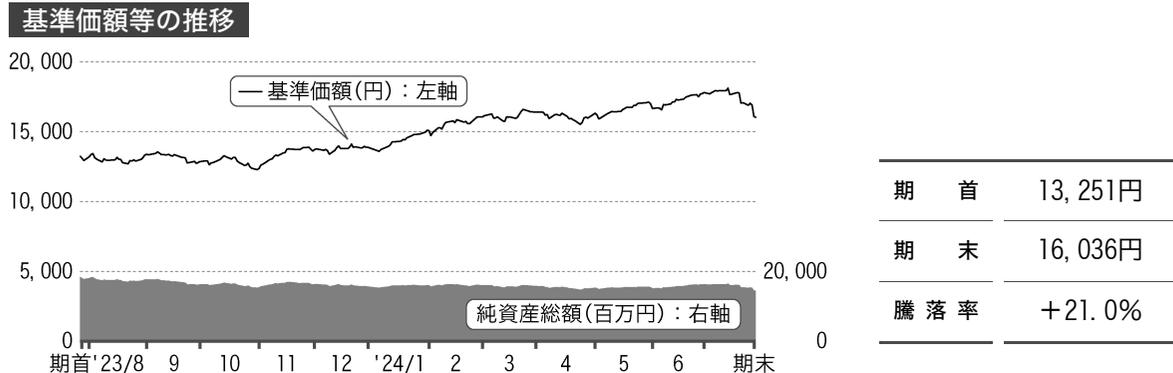
年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首) 2023年 7月26日	円 13,251	% -	% 97.2
7月末	13,202	△ 0.4	98.6
8月末	13,386	1.0	97.9
9月末	12,860	△ 3.0	97.9
10月末	12,377	△ 6.6	97.5
11月末	13,721	3.5	98.4
12月末	13,889	4.8	97.4
2024年 1月末	15,083	13.8	98.0
2月末	16,056	21.2	99.1
3月末	16,421	23.9	97.5
4月末	16,323	23.2	97.0
5月末	16,662	25.7	96.2
6月末	17,818	34.5	96.5
(期 末) 2024年 7月26日	16,036	21.0	94.7

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2023年 7月27日から2024年 7月26日まで)



▶ 基準価額の主な変動要因 (2023年7月27日から2024年7月26日まで)

当ファンドでは、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・ 堅調な米国景気、米国利下げ期待の高まりから世界株式市場が上昇したこと
- ・ 為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

下落要因

- ・ 米国インフレ懸念の再燃により、世界株式市場が一時調整したこと

▶ 投資環境について (2023年7月27日から2024年7月26日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

株式市場

世界の株式市場は総じて上昇しました。主な市場では米国株式や欧州株式が上昇しました。

米国株式は、景気が底堅く推移したほか、物価上昇率の鈍化や雇用市場の軟化を受けた利下げ期待の高まりなどから、ハイテク株を中心に上昇しました。

欧州株式は中国の景気に対する警戒が継続したものの、域内景気に持直しが見られたことや、ECB（欧州中央銀行）による利下げなどが支援材料となり緩やかに上昇しました。

為替市場

米ドル・円は、日米金融政策の違いを受けて米ドル高・円安が進展しました。

▶ ポートフォリオについて (2023年7月27日から2024年7月26日まで)

「企業戦略」では、米国のインフラ投資やデータセンター投資による恩恵を受けられる銘柄などを組み入れました。また、生成AIへの投資や活用による恩恵を期待できる銘柄のウェイトも高く保有しています。

「グリーンテック」に関しては、再生可能エネルギー投資が拡大する中で重要性が高まっているグリッドシステム関連の銘柄を組み入れた一方、電気自動車の普及ペースが想定以下であることを懸念して関連銘柄を売却しました。

「ライフスタイル」では、経済再開後に続いた高水準での消費が減速に向かうことを懸念して、ウェイトを抑制しました。

「医療・健康」は、予防医療関連の銘柄を組み入れた一方で、一部銘柄についてはより業績成長が期待できる銘柄との入れ替えのため売却を実施しました。

具体的な売買については、データセンター投資の拡大が進む中、高速大容量通信分野に強みを持つアリスタネットワークス（米国）、中低電圧機器に強みを持ち、電力ソリューションの需要拡大の恩恵が期待できるイトン（米国）、肥満症薬の普及による成長が期待できるイーライリリー（米国）などの組入れを行った一方で、値上げ一巡によって成長鈍化が見込まれたネスレ（スイス）、電気自動車や自動運転の普及拡大の恩恵が事前想定を下回るリスクを考慮してアプティブ（米国）を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年7月27日から2024年7月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT（物のインターネット化）などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では金融政策と景気動向に注目が集まっています。雇用や物価指標が緩やかな低下傾向にある一方で、景気は比較的底堅く推移しており、利下げ開始時期やペースに注目が集まっています。また足元では、米国大統領選挙に関する動向が株式市場のボラティリティ（価格変動性）を高める要因となっています。

当ファンドではそのような変化の激しい投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き株価が上昇する余地が大きいと考えています。

■ 1万口当たりの費用明細(2023年7月27日から2024年7月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.045% (0.045)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.010 (0.010)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)	0.016 (0.015) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	11	0.070	

期中の平均基準価額は14,955円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2023年7月27日から2024年7月26日まで)

株 式

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上	場	千株	千円	千株	千円
			62.7 (70.8)	911,234 (-)	109.1	498,418
外	ア	メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
			378.2 (615)	10,511 (-)	3,637.57	53,114
	イ	ギ リ ス	百株	千イギリス・ポンド	百株	千イギリス・ポンド
			274	1,581	104	1,086
ス	イ ス	百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン	
		- (-)	- (△12)	186.62	3,915	
国	中	国	百株	千オフショア・人民元	百株	千オフショア・人民元
			-	-	239.4	3,557
	ユ	口	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
			7	223	15.6	603
	フ ラ ン ス	- (5.9)	- (-)	170.2	3,488	

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年7月27日から2024年7月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	12,923,134千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	15,789,531千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.81

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年7月27日から2024年7月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 2,860	百万円 -	% -	百万円 10,062	百万円 19	% 0.2

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	7,382千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	15千円
(c) (b) / (a)	0.2%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年7月27日から2024年7月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月26日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末		
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
化学(-)				
ファンケル	99.6	-	-	-
機械(52.8%)				
ディスコ	-	9.6	442,560	
ダイキン工業	11.1	3.7	81,030	
電気機器(47.2%)				
イビデン	-	33.3	190,143	
日立製作所	-	88.5	277,270	
合計		千株	千株	千円
株数・金額	110.7	135.1	991,003	
銘柄数<比率>	2銘柄	4銘柄	<6.9%>	

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	期末				業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
				千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)		百株	百株			
ADOBE INC	102.12	63.02	3,353	516,891		ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	72.88	55.68	4,614	711,264		ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC	243.73	83.93	1,517	233,833		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL C	261	229	3,873	597,063		メディア・娯楽
COSTCO WHOLESALE CORP	31	16.5	1,346	207,507		生活必需品流通・小売り
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	260.24	98.24	586	90,396		ヘルスケア機器・サービス
FORTINET INC	528	306	1,753	270,295		ソフトウェア・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	126.61	65.61	1,524	234,902		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IDEXX LABORATORIES INC	53.98	28.68	1,349	208,061		ヘルスケア機器・サービス
ARISTA NETWORKS INC	-	53	1,664	256,601		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	475.72	322.72	3,388	522,229		金融サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	130.36	60.66	1,450	223,640		金融サービス
ELI LILLY & CO	-	36	2,956	455,652		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	162.44	66.34	1,686	259,867		ソフトウェア・サービス
ENPHASE ENERGY INC	162.92	-	-	-		半導体・半導体製造装置
COSTAR GROUP INC	470.13	-	-	-		不動産管理・開発
ZSCALER INC	103.2	63.2	1,150	177,286		ソフトウェア・サービス
MERCK & CO. INC.	165	38	478	73,709		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WORKDAY INC-CLASS A	85	80.2	1,821	280,698		ソフトウェア・サービス
SHOALS TECHNOLOGIES GROUP -A	604.45	-	-	-		資本財
NIKE INC -CL B	198	108	771	118,869		耐久消費財・アパレル
DUOLINGO	-	73	1,228	189,373		消費者サービス
ARES MANAGEMENT CORP - A	250	216	3,138	483,733		金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	131.95	81.45	2,688	414,428		ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	-	75	1,315	202,746		半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	8.35	4.35	1,592	245,382		消費者サービス

世界新時代株式マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
SYNOPLYS INC	99.41	62.31	3,356	517,378	ソフトウェア・サービス	
TREX COMPANY INC	364.27	178.27	1,399	215,637	資本財	
VISA INC-CLASS A SHARES	178.79	68.29	1,732	267,074	金融サービス	
NVIDIA CORP	141.94	625.9	7,027	1,083,164	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	144	94.5	2,087	321,776	半導体・半導体製造装置	
EATON CORP PLC	—	76.8	2,249	346,687	資本財	
DANAHER CORP	49.77	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	256.89	150.59	6,300	971,124	ソフトウェア・サービス	
AIRBNB INC-CLASS A	245	91	1,274	196,403	消費者サービス	
APTIV PLC	109.46	—	—	—	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,216.61 31銘柄	3,572.24 31銘柄	70,678 —	10,893,684 <75.3%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
ASHTED GROUP PLC	—	—	274	1,456	288,622	資本財
ASTRAZENECA PLC	206.19	102.19	1,232	244,202	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	206.19 1銘柄	376.19 2銘柄	2,688 —	532,824 <3.7%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-REG	0.12	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
SIKA AG-REG	112.4	61.9	1,600	279,748	素材	
NESTLE SA-REG	136	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	248.52 3銘柄	61.9 1銘柄	1,600 —	279,748 <1.9%>	
(中国)		百株	百株	千オファシヨア・人民元	千円	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	239.4	—	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	239.4 1銘柄	— —	— —	— <—>	
(ユーロ・・・オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
FERRARI NV	94.6	86	3,229	540,197	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	94.6 1銘柄	86 1銘柄	3,229 —	540,197 <3.7%>	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	52.3	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AIR LIQUIDE SA	168	64.9	1,069	178,936	素材	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	34.48	25.58	1,669	279,249	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	254.78 3銘柄	90.48 2銘柄	2,739 —	458,185 <3.2%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	349.38 4銘柄	176.48 3銘柄	5,968 —	998,382 <6.9%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,260.1 40銘柄	4,186.81 37銘柄	— —	12,704,639 <87.8%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年7月26日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 13,695,643	% 94.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	790,681	5.5
投 資 信 託 財 産 総 額	14,486,324	100.0

※期末における外貨建資産(13,094,666千円)の投資信託財産総額(14,486,324千円)に対する比率は90.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.13円、1香港・ドル=19.74円、1イギリス・ポンド=198.15円、1スイス・フラン=174.83円、1ユーロ=167.28円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	14,486,324,586円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	568,881,183
株 式 (評 価 額)	13,695,643,363
未 収 入 金	219,677,633
未 収 配 当 金	2,122,407
(B) 負 債	24,036,430
未 払 解 約 金	24,036,430
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	14,462,288,156
元 本	9,018,900,776
次 期 繰 越 損 益 金	5,443,387,380
(D) 受 益 権 総 口 数	9,018,900,776口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	16,036円

※当期における期首元本額13,892,249,904円、期中追加設定元本額562,148,689円、期中一部解約元本額5,435,497,817円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

世界新時代株式ファンド(予想分配金提示型) 3,246,144,946円
世界新時代株式ファンド(資産成長型) 5,772,755,830円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年7月27日 至2024年7月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	95,069,734円
受 取 配 当 金	93,911,077
受 取 利 息	1,216,784
そ の 他 収 益 金	69
支 払 利 息	△ 58,196
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,995,782,011
売 買 損 益	4,660,509,692
売 買 損 益	△1,664,727,681
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,574,074
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,088,277,671
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,516,491,291
(F) 解 約 差 損 益 金	△2,523,542,673
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	362,161,091
(H) 合 計 (D + E + F + G)	5,443,387,380
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,443,387,380

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。